セントジョセフ地域医療センターが商業ビルの安全性と効率を最大化

プロジェクト	セントジョセフ地域医療センター
オーナー	セントジョセフ地域医療センター
ゼネコン	Mortenson/Tonn & Blank
コンクリート請負業者	Christman Constructors, Inc.
エンジニア	HOK
GCPのソリューション	マクロファイバーSTRUX ® 90/40

概要

プロジェクト

新しい世界クラスの病院を地下から屋根まで高品質の資材を使って建設。インディアナ州のセントジョセフ地域医療センターは、大胆なデザインでニューエジソン・レイクス・メディカル・キャンパスで目を引き、患者の安全性と商業ビルの運用効率を最大化するように設計されています。安全性と効率性は、施設の革新的な建設における最優先事項でした。病院の7つのスチール製デッキのそれぞれに関しゼロから建設が始まりました。

そのため、Gayerは溶接金網を使用した従来のコンクリート製のデッキ構造ではなく、合成マクロファイバーSTRUX ®90/40を採用しました。STRUX ®は、商業ビル建設の仕様値を満たしただけでなく、スチール製デッキのUL規格の2時間の要件を満たした業界で初めて承認された合成マクロファイバー補強材でもあります。

Mortenson/Tonn & BlankのJoel Gonzalesは「繊維を使用することはより安全で、金網が原因で滑ったり転んだりするリスクを排除します」と指摘します。

GCP アプライドテクノロジーズは、ゼネコンのMortenson/Tonn & Blankと緊密に協力して、合成マクロファイバーSTRUX ®を使用したミックスは、病院の7つのコンポジットデッキやトッピング・スラブ、地下のオングレードのスラブを含む約780,000平方フィートのコンクリート用に設計されました。

Andrew Gayerは「以前は合成繊維を使用して見事な成果を上げていましたが、STRUX ®がコンポジットデッキでの使用にあたってUL認可を受けたことを知ったため、簡単な選択でした」とし、「STRUX ®に関しては、繊維が均一に分散されているので、スラブにはワイヤーよりもはるかに優れた強化マトリックスが得られます。STRUX ®は単に優れた製品であるだけでなく、低コストでもあり、価値ある商業ビルのエンジニアリングが実際に機能する好例です」と話します。

最終的な成果

STRUX ®は300立方ヤードの注入を容易に送り込み、同じ規模の商業ビルのクルーとポンプで最大600立方ヤードの注入まで増やすことができます。Transit Mix, Inc.のLarry Riddleの観察によれば、配置はスムーズに進み、「7階まで、次に100ヤード／時のスピードで水平に最大400フィートまでポンプで汲み上げても、ボーリングやプラギングはありませんでした」と話します。

商業ビルの安全性の利点からコスト削減や容易な配置、ひび割れ制御、滑らかな光沢ある仕上げに至るまで、だれもがSTRUX ®の性能に満足しました。あらゆるレベルで高品質な設計である新しい病院のための最先端のフロアが実現しました。

GCP Applied Technologies Inc., 2325 Lakeview Parkway, Suite 400, Alpharetta, GA 30009, USA
GCP ケミカルズ株式会社 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地
この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。 使用時に最新の製品情報を提供するには、以下のURLで現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。 Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、gcpat.jpでも入手できます。 他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。 競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCPカスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2023-08-18
gcpat.jp/about/project-profiles/saint-joseph-medical-center-maximizes-safety-and-efficiency-a-commercial